

『重要事項確認』のご案内 - エアリー光電話サービスをお申し込みのお客さまへ -

本ご案内は、エアリー光電話サービスのご利用料金、ご提供条件およびご利用上の注意をご案内しております。諸条件、注意事項につきましては、以下に記載されておりますので、お読みいただきますようお願い申し上げます。

※ 本ページの記載内容は、2015年12月1日現在の情報です。

<ご提供条件について>

- ・ エアリー光電話サービスのご利用には、以下サービスのご契約が必要です。
エアリー光 ファミリー / エアリー光 マンション
- ・ エアリー光電話サービスのご利用には、レンタルで提供する「ホームゲートウェイ」などが必要です。
- ・ 114（お話し中調べ）など、一部かけられない番号があります。

<現在お使いの電話番号を番号ポータビリティして利用する場合について>

- ・ NTT東日本の加入電話などをご利用いただいているお客さまが、本サービスを同一設置場所でご利用いただく場合、現在ご利用中の電話番号をそのまま利用することを番号ポータビリティといいます。

※ 番号ポータビリティのご利用には、別途1番号毎に 同番移行工事費がかかります。

※ その他、詳細に関しましてはNTT料金に準じます。

- ・ 番号ポータビリティのご利用には、NTT東日本の加入電話などの利用休止または契約解除、弊社の電話等利用契約などの解除をしていただく必要があります。

※ 加入電話などの利用休止の際、別途利用休止工事費がNTT東日本より請求されます。利用休止から5年間を経過し、更にその後

5年間（累計10年間）を経過してもお客さまから利用休止の継続、再利用のお申し出がない場合には解約の扱いとなります。

詳細はNTT東日本にお問い合わせください。

- ・ 番号ポータビリティを利用している場合で、設置場所を変更（引越しなど）する際は、NTT東日本の加入電話などにおいて同一番号で移行可能なエリア内に限り、移転先で同じ番号をご利用いただくことが可能です。
- ・ 加入電話などの利用休止または契約解除に伴い、対象の電話番号でご利用のNTT東日本にて提供するサービス（割引サービスなど）は解約となります。
- ・ 本サービスはマイライン対象外です。したがって加入電話などから現在お使いの電話番号を継続して本サービスでご利用されるお客さまの場合、マイライン契約は解除されます。
- ・ 月額利用料の発生するサービスや、定額料金の発生する割引サービスなどの電話サービスにご加入の場合、必要に応じてお客さまご自身でサービスの利用終了の連絡を行ってください。利用の如何に関わらず、料金が発生する場合がありますのでご注意ください。
- ・ 「転送電話」は、加入電話などのボイスワープと一部機能が異なります。
- ・ 「着信課金」は、加入電話などで提供している「フリーアクセス」と一部機能が異なります。
- ・ エアリー光電話サービスにてご利用となる電話番号（加入電話などからの番号ポータビリティでの電話番号）は、エアリー光電話サービス解約時にNTT東日本の加入電話などへ番号ポータビリティして継続利用することができます。

<エアリー光電話サービス解約時の電話番号の扱いについて>

- ・ エアリー光電話サービスでご利用の電話番号は、エアリー光電話サービス解約時に、番号ポータビリティして継続利用することはできません。（加入電話などからの番号ポータビリティでご利用の電話番号を、NTT東日本の加入電話などへ番号ポータビリティして継続利用する場合を除く）

<転用について>

- ・ NTT東日本で提供しているフレッツ光をご利用されているお客さまが、当社の提供する光回線に契約を変更されることを転用といたします。
- ・ ご利用中のNTT東日本のひかり電話は、光回線の転用と同時に自動的に転用されます。転用前後のサービス内容や料金については、一部変更となる場合があります。
- ・ NTT東日本が提供している「安心プラン」、「もっと安心プラン」は転用できません。東日本エリアの方：転用後のプランはエアリー光の「エアリー光電話サービス」となります。
- ・ NTT東日本の「ひかり電話」の付加サービス「テレビ電話チョイス定額」は転用できません。転用後は、自動解約となります。

<緊急通報などについて>

- ・ 緊急通報番号（110/119/118）へダイヤルした場合、発信者番号通知の通常通知・非通知にかかわらずご契約者の住所・氏名・電話番号を接続相手先（警察／消防／海上保安）に通知します（一部の消防を除く）。
なお、「184」をつけてダイヤルした場合には通知されませんが、緊急機関側が、人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の住所・氏名・電話番号を取得する場合があります。
- ・ 停電時は緊急通報を含む通話ができません。携帯電話やPHSまたはお近くの公衆電話をご利用願います。

<工事について>

- ・ お客さまのご利用場所および設備状況などにより、ご利用開始までの期間は異なります。
- ・ 設備状況などにより、サービスのご利用をお待ちいただいたり、ご利用いただけない場合があります。

<接続できない番号について>

- ・ 本サービスでは、一部接続できない番号があります。詳しくは、「接続できない番号について」でご確認ください。
 1. 本サービスから電気通信事業者を指定した発信（番号の頭に「00××」を付加）などはできません。一部電話機・FAXなどに搭載されている「固定電話から携帯電話への通話サービスに対応した機能（例：携帯通話設定機能（0036自動ダイヤル機能）」や、NTT製以外の一部電話機・FAXなどに搭載されている「ACR（スーパーACRなど）機能」が動作中の場合、通信事業者選択機能が働き、本サービスからの発信ができなくなる場合があります。OCN ひかり電話をご利用になる前に、上記機能の停止や提供会社さまへの解約手続きを行ってください。
 2. 一部の「1××」の番号への発信はできません。
106（コレクトコール「コミュニケータ扱い」）、108（自動コレクトコール）など
 3. 114（お話し中調べ）など、一部かけられない番号があります。
 4. フリーダイヤルご契約者さまがエアリー光電話サービス（IP電話）を着信させない契約としている場合はエアリー光電話サービスから当該フリーダイヤルへの接続はできません。
 5. #ダイヤル（一般加入電話などで提供のもの）への発信はできません。

<ご契約の事業者さまへ連絡を要するサービスについて>**ガス漏れなどの自動通報・遠隔検針など、ノーリングサービスをご利用の場合**

ご契約の事業者さま（ガス会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で必ずご契約の事業者さまにエアリー光電話サービスへ変更する旨の連絡を行ってください。「発信者電話番号表示」をご契約いただくことで、エアリー光電話サービスでもノーリングサービスと同等のサービスをご利用可能な場合もございますので、ご契約の事業者さまへご相談ください。

セキュリティサービスをご利用の場合

ご契約の事業者さま（警備会社など）により、その扱いが異なります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者さまへ、エアリー光電話サービスに変更する旨の連絡を行ってください。

着信課金サービスをご利用の場合

着信課金サービス提供事業者さまにおいて、エアリー光電話サービスは契約可能な回線として指定されていない場合があります。お客さまご自身で、必ずご契約の事業者さまへ、エアリー光電話サービスに変更する旨の連絡を行ってください（各事業者さまとの解約手続きなどが必要となる場合があります）。

<ご利用機器について>

- ・ ISDN対応電話機、G4FAXなど、ご利用いただけない電話機があります。（アダプタなどの追加によりご利用いただけるISDN対応電話機もございます）
- ・ FAXはG3モードのみご利用いただけます。
 - ※ G4モードなどのデジタル通信モードではご利用いただけません。
 - ※ スーパーG3モードの場合、通信環境によりご利用いただけない場合があります。
 - ※ G3モードでご利用であっても、通信相手かISDN回線をご利用の場合、通信相手側のターミナルアダプタなどの設定によっては、エアリー光電話サービスからのFAX送信ができない場合があります。
- ・ モデム通信については、お客さまの宅内環境、通信機器、回線状況の影響を受けることがあります。
- ・ 加入電話などでご利用のレンタル電話機の継続利用はできません。「116」へ解約手続きを行ってください。
- ・ ホームゲートウェイの接続は、弊社よりお知らせした、エアリー光電話サービスの開通日以降に実施してください。エアリー光電話サービスの開通日以前に接続した場合、インターネットおよびエアリー光電話サービスはご利用いただけません。
- ・ ホームゲートウェイを初めて接続する場合など、電源を入れたあと、起動するまで5分程度かかることがあります。
- ・ ホームゲートウェイは、回線終端装置（またはVDSL宅内装置）とLANケーブルで直接接続してください。ホームゲートウェイと回線終端装置（またはVDSL宅内装置）の間に、ハブやルーター等を接続するとエアリー光電話サービスを正常にご利用いただけ

ことができない場合があります。

- ・ 接続できる電話機の台数は、2台までとなります。
- ・ 電話機に接続されているドアホンをご利用の場合、屋内配線工事が必要となる場合があります。設置された工事会社さまへ確認を行ってください。
- ・ ホームゲートウェイをVDSL機器または回線終端装置との一体型でご利用のお客さまがエアリー光電話サービスを廃止する場合、一体型機器をご利用のままルーター機能を自動停止させていただくか、VDSL機器または回線終端装置にお取替えさせていただきまます。ルーター機能および無線LAN機能はご利用いただけませんので、ご了承ください。

<ホームゲートウェイバージョンアップについて>

- ・ ホームゲートウェイのバージョンアップはホームゲートウェイが定期的に自動チェックし、お客さまが受話器を取り上げた際、「ピーピーピー」という音にて通知しますので、お客さまご自身にて実施していただく必要があります。

<料金について>

初期費用

(価格は税抜)

区分		単位	料金
基本工事費	交換機等工事のみの場合（無派遣）	1工事ごと	1,000円
	NTT東日本が伺いして機器工事を行う場合（派遣）	1工事ごと	4,500円
交換機等工事費	基本機能	1利用回線ごと	1,000円
	テレビ電話・高音質電話・データ接続通信		無料

※ 上記の工事費は代表的な工事費費用です。付加サービスをご利用になる場合やホームゲートウェイの設置など、工事の内容によっては別途工事費が発生する場合があります。

月額利用料

(価格は税抜)

プラン	料金
エアリー光電話サービス	500円
エアリー光電話お得プラン	1,500円
エアリー光電話オフィスタイプ	1,300円
エアリー光電話オフィスお得プラン	1,100円

※ 付加サービスをご利用になる場合やホームゲートウェイについては、別途月額利用料がかかります。

通話料・通信料

(価格は税抜)

		東日本エリア	西日本エリア
音声	加入電話、INSネット、エアリー光電話サービス、NTT東日本・西日本提供のひかり電話（法人向けひかり電話含む*1）への通話	8円 / 3分	
	携帯電話への通話	【グループ 1-A】 株式会社NTTドコモ ソフトバンク株式会社（旧ワイモバイル株式会社）	
		16円 / 60秒	
		【グループ 1-B】 沖縄セルラー電話株式会社 KDDI株式会社 ソフトバンク株式会社	17.5円 / 60秒
	050IP電話への通話	【グループ 1-D】 株式会社NTTドコモ （ワンナンバー機能により着信する場合）	10.8円 / 3分
【グループ 2-A】 株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー		10.4円 / 3分	
	【グループ 2-B】 株式会社STNet 株式会社NTTぷらら 九州通信ネットワーク株式会社 株式会社ケイ・オブティコム ソフトバンク株式会社（旧ソフトバンクBB株式会社） 中部テレコミュニケーション株式会社 東北インテリジェント通信株式会社 フュージョン・コミュニケーションズ株式会社 株式会社エネルギー・コミュニケーションズ	10.5円 / 3分	

	【グループ 2-C】 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 株式会社NTTドコモ KDDI株式会社 ソフトバンク株式会社（旧ソフトバンクテレコム株式会社） フュージョン・コミュニケーションズ株式会社（旧株式会社パワードコム） ZIP Telecom株式会社 アルテリア・ネットワーク株式会社	10.8円 / 3分
	PHSへの通話	10円 / 60秒
	上記の通話料金のほかに通信1回ごと	10円 / 回
国際通話	各国の国際通話料はこちら（ http://service.ocn.ne.jp/hikaridenwa/charge/kokusai.html ）をご覧ください （例） アメリカ合衆国（ハワイを除きます。）への通話 9円 / 60秒 ※ 国際通話の場合、消費税は不要です。	

※ 上記の通話料・通信料は代表的な通話料・通信料です。

※ その他詳細はNTT東日本に準じます

*1 「法人向けひかり電話」とは、NTT東日本・西日本が提供する「ひかり電話オフィスタ입」「ひかり電話オフィスA（エース）」「ひかり電話ビジネスタイプ」「ひかり電話ナンバーゲート」の総称です。

- ・ 本サービスの料金計算期間は、毎月1日～末日までとなります。
- ・ 月額利用料とユニバーサルサービス料は、通話料が発生していない月であってもご請求させていただきます。また、途中で解約された場合は、解約月の月額利用料をご請求させていただきます（日割りは行いません）。
- ・ 月額利用料およびユニバーサルサービス料は、ご利用いただいた月の翌月、通話料は翌々月にご請求させていただきます。
 - ※ 「ユニバーサルサービス料」とは、ユニバーサルサービス（電気通信事業法により「あまねく日本全国で提供が確保されるべき」と規定されているサービスです）の提供を確保するためにご負担いただく料金のことです。番号あたりの単価（月額）はユニバーサルサービス支援機関が6カ月毎に算定し、ホームページ（<http://www.tca.or.jp/universalservice/>）で公表されております。
- ・ エアリー光電話お得プランの月額利用料に含まれる無料通話分は、翌月に限り繰り越し、翌月の無料通話分に加えて利用できます。この場合において、繰り越した無料通話分（以下 繰越額）は、当該月の無料通話分より優先いたします。
- ・ 以下の場合、その月において生じた（お得プランの無料通話分）繰越額は無効とし、その翌月における繰越額の適用は行いません。
 1. エアリー光電話サービスへのプラン変更があったとき
 2. 契約の解除があったとき
 3. 東日本エリアと西日本エリアを跨ぐ移転があったとき

<国際通話について>

- ・ 国際通話等における発信番号通知について
国際通話等での発信電話番号通知は、相手国側の中継事業者網の設備状況等により通知できない場合があります。そのため、相手側端末への表示を保障するものではございませんので、ご了承願います。
- ・ 第三者による不正な電話利用等の被害にご注意ください。なお、国際電話を使用しない場合は弊社にお申し出いただくことで「国際電話の発信規制」をかけることも可能です。

<電話帳の掲載などについて>

- ・ 電話帳へはご希望の名称で掲載できますが、ご契約者の氏名、名称など、通常お使いになっているものに限らせていただきます。
- ・ 1つの電話番号につき、1掲載が無料となります。（「マイナンバー」でご利用の電話番号も対象）
1つの電話番号につき、2つ以上の掲載をご希望の場合は、重複掲載料が必要となります。
1 重複掲載料は、電話帳発行のつど追加分1掲載ごとに500円です。
電話帳発行のつど同様のお取扱いとさせていただきますので、重複掲載がご不要となる場合はお申し付けください。
- ・ お客さまのご希望により掲載しないこともできます。

<「発信電話番号通知」について>

- ・ 「発信電話番号通知」は、電話をかける際に発信側の電話番号を受信側に通知する機能です。エアリー光電話サービスをお申込みの際に「通常通知」または「通常非通知」のどちらか一方を選択していただきます。なお、発信電話番号の通知状態は、弊社によるネットワーク工事に変更できます。

※ 「通常通知」「通常非通知」に関わる工事料金は、エアリー光電話サービスの新規工事および移転工事と同時に工事する場合は無料です。

それ以外は有料となります。

発信電話番号の「通知」または「非通知」は、ダイヤル操作（184、186）による選択も可能です。

発信電話番号の通知状態	ダイヤル手順	うける人へ通知する情報
通常通知	相手の電話番号	例) 0612345678※
	184 + 相手の電話番号	非通知
通常非通知	相手の電話番号	非通知
	186 + 相手の電話番号	(例) 0612345678※

※ ご利用のエアリー光電話サービスの電話番号が表示されます。

<その他の留意事項>

- ・ エアリー光電話サービスでは、発信先（相手側）が応答しない場合、約3分後に自動的に接続が切断されます。このため、発信先がフリーダイヤルなどで、混雑により「しばらくお待ちください」などのガイダンスが流れ、待ち合わせの状態であっても、発信から約3分後に自動的に接続が切断されます。
- ・ 最後の番号をダイヤルしてから約4～6秒たつと、ダイヤルの終了と判定し発信します。
すぐに発信させたい場合は、番号に続けて「#」（シャープ）を押してください。
- ・ 本サービスは、NTT東日本にて提供するソフトウェア（スマホdeひかり電話、ひかり電話ソフトフォンなど）、機器（シルバーホンなど）はサポート対象外となります。

工事担当者がお伺いせずにエアリーひかり電話サービスに関する工事を行う場合

- ・ エアリー光電話サービスまたはエアリー光電話サービスの付加サービス等がご利用できない状態になった場合、お客さまご自身で「ホームゲートウェイ」の再起動を行ってください。

「エアリー光契約 約款」も併せてご確認ください。

各種お問い合わせは

■株式会社エアリー エアリー光 サービス窓口

TEL 043-304-6617

受付時間： 平日 AM 10:00 ～ PM 5:00 （年末年始を除きます）

(c) Airily Corp. All Rights Reserved